

会長 北海道胆振南西地震の概報とお礼

作者： Administrator

2018年 9月 12日(水曜日) 12:36

2018・09・12

北海道胆振南西地震の概報とお礼

北光会会長 千葉 到（北海道支部）

会員の皆様のおかれましてはご壮健にお過ごしのことと察します。
この度の北海道胆振地方中東部地震の発生に際しましては、多くの会員から安否確認、そしてお見舞いの連絡を頂きました。お気使い頂き厚くお礼申し上げます。

発生から1週間が経過しました。死者41名、負傷者675名、避難者は49か所に1980人に及んでいます(9/10現在)。
道内では過去にない大災害になりましたが、被災された方々にはお見舞と、謹んで哀悼の意を表します。

現在も震源地の厚真町 外鷺川町、日高町では余震もあり不安が続いています。断水が各地域で続いており、復旧には1カ月を要するとの事でお気の毒です。電力は全道で復旧しましたが、苫東厚真火力発電所の故障により、20%の節電要求に協力しています。交通機関は1部を除きほぼ復旧しました。

厚真町（あつま）はM・7の震源地ですが、札幌市内もM・6液状化により数10軒の家屋が沈下等の被害を受けました。危険判定の家屋も90件近くになりました。

会員の消息につきましては今のところ被災した方がいるという報告を受けておりません。
全国至るところで各種災害が発生し、比較的災害の少ないと言われた北海道ですが、くつがいされ日頃からその心構えが必要な教訓になりました。

9/7日付け、概報をお送りしましたが、1週間過ぎて、改めてご報告とお礼の挨拶と致します。
有難うございました。

以上